

TOP NEWS

# 病院長就任にあたって



東京通信病院 病院長  
ひらた 恭信

私はこの四月から病院長としてお世話になることとなりました。平田恭信と申します。それまでは東京大学循環器内科に勤務しており、主に動脈硬化に関わる高血圧、心疾患、腎疾患などをお持ちの患者さんを見つけて参りました。今年が桜が早く咲きましたので、私が当院へ赴任した時にはすでに満開の時期を過ぎておりましたが、それでも十分に美しく、当院へ来られた患者さんは往復の間、楽しまれたらうなと思いがち初めて病院

を拜見した次第です。私はまだ赴任して間もありませんが、この間に抱いた当院の印象や今後の希望を以下に紹介させていただきます。

木村哲前病院長時代から当院が熱心に取り組んでいることが二つあります。一つは「救急難民をつくらない」を合い言葉にして、救急医療に一生懸命向かい合っていることです。当院へは年間約4500台の救急車が来院します。またそれ以上の数の患者さんが昼夜を

分かつご自分で救急総合診療科を受診されています。必要時にはそのまま緊急入院をしていただきます。救急隊の方々と強固な連携を取っていますので、必要時にはためらわずどうぞご利用下さい。

もう一つのスローガンは「がん患者さんの全人的診療」です。悪性腫瘍の患者さんに一貫した治療をして差し上げようという目的です。がんの診断から治療まで最先端の医療を提供することを目的としており、特に肺がんや大腸がんでは東京都のがん診療連携協力病院の認定を受けております。その他、前立腺がん、消化器系のがん、乳がん、婦人科系のがん、白血病やリンパ腫など多くの臓器のがんの治療実績が相当あります。当院ではがんでご心配の方々のため、がん相談支援室を設け、また本年三月より見晴らしの良い当院病棟の最上階に緩和ケア病棟を開設し、病気のどの段階の患者さんに対しても苦痛を軽減できるように心を配っております。「がんばらない医療」という言葉がよく使われます。勿論、余計なことに力を使わないのが好ましくありませんが、一方、当然のことながら「あきらめない医療」も依然として大切だと思っています。患者さんやご家族のご希望にそった診療が出来るよう

願っています。

今年度からはこれらに加え、各科の得意分野をインターネットの東京通信病院のホームページ上で紹介して参りますので、何か体調や健康のご心配なことがあれば、どうぞご参照下さい (<http://www.hospital-japanpost.jp/tokyo/>)。

いま地域の中核病院に医療の総合力が求められています。それは先ほどのがん医療、救急医療あるいはこれからの高齢者医療のいずれにおきましても患者さんはどこか一カ所だけに不具合があるというところはむしろ少ないからです。複数の診療科の診察や多方面からの支援があつてはじめて患者さんの回復につながる場合が増えていきます。

病院の使命は質の高い医療を提供して病気を治すことにあります。しかし名医が見事なメスさばきで病巣を取り除いてもそれだけで一件落着とは行かないのが現代の医療に求められているレベルだと思います。診断・治療に到るまではもちろんのことですが、治療後も含めて社会復帰出来るまでには医師、看護師ばかりでなく薬剤師、技師、

んと大腸がんでは東京都のがん診療連携協力病院の認定を受けております。その他、前立腺がん、消化器系のがん、乳がん、婦人科系のがん、白血病やリンパ腫など多くの臓器のがんの治療実績が相当あります。当院ではがんでご心配の方々のため、がん相談支援室を設け、また本年三月より見晴らしの良い当院病棟の最上階に緩和ケア病棟を開設し、病気のどの段階の患者さんに対しても苦痛を軽減できるように心を配っております。「がんばらない医療」という言葉がよく使われます。勿論、余計なことに力を使わないのが好ましくありませんが、一方、当然のことながら「あきらめない医療」も依然として大切だと思っています。患者さんやご家族のご希望にそった診療が出来るよう

願っています。

今年度からはこれらに加え、各科の得意分野をインターネットの東京通信病院のホームページ上で紹介して参りますので、何か体調や健康のご心配なことがあれば、どうぞご参照下さい (<http://www.hospital-japanpost.jp/tokyo/>)。

いま地域の中核病院に医療の総合力が求められています。それは先ほどのがん医療、救急医療あるいはこれからの高齢者医療のいずれにおきましても患者さんはどこか一カ所だけに不具合があるというところはむしろ少ないからです。複数の診療科の診察や多方面からの支援があつてはじめて患者さんの回復につながる場合が増えていきます。

病院の使命は質の高い医療を提供して病気を治すことにあります。しかし名医が見事なメスさばきで病巣を取り除いてもそれだけで一件落着とは行かないのが現代の医療に求められているレベルだと思います。診断・治療に到るまではもちろんのことですが、治療後も含めて社会復帰出来るまでには医師、看護師ばかりでなく薬剤師、技師、



東京通信病院ニュース

Vol. 109

発行 / 東京通信病院  
平成25年7月1日  
〒102-8798  
東京都千代田区富士見2-14-23  
TEL 03 (5214) 7111(代)  
<http://www.hospital.japanpost.jp/tokyo/>

東京通信病院は財団法人医療機能評価機構が実施する病院機能評価の認定病院です。

認定第J C 2 1 5号

## 風疹流行警報発令中 成人に予防注射を



小児科 部長  
小野 正恵

今回の流行で、全国ですでに11人のお子さんがこの疾患にかかってしまいました。

この非常事態に対応して、妊娠希望女性や妊婦の夫などを対象に、多くの自治体は予防接種費用の無料化もしくは補助を決定しました。風疹は症状が出る前から感染力があり、実際にはどこでうつたかわからない患者さんもいることを考えれば、さらに幅広く、たとえ自費でもできるだけ多くの方に抗体をつけて欲しいものです。補助金の規定などは、お住まいの自治体にお問い合わせください。予防接種は当院でも行っています。(要予約)

今、成人の風疹が大流行中です。大都市圏を中心に、今年はずで全国で1万人を超える規模となっております。中には血小板減少性紫斑病や脳炎などの重症例もみられます。

最も心配されていることとは、先天性風疹症候群です。風疹の抗体が不十分な女性が妊娠早期に風疹にかかると、ウイルスが胎盤を通して赤ちゃんに感染し、生まれつきの難聴や心臓病、白内障、さらには精神遅滞を引き起こすことがあります。

風疹は、発熱、全身の発疹(赤い細かいブツブツ)、耳の後ろや



2013ストップ風疹プロジェクト啓発ポスター

# ヘリコバクター・ピロリ感染症と除菌について



消化器科  
医長

大久保 政雄

近年テレビなどのメディアによく取り上げられて、胃酸を局所的に中和しているヘリコバクター・ピロリ菌(H. Pylori)、難とされている強酸下の胃粘膜に生息することができると思われます。

ではなぜこの菌が注目されているのか皆さまはご存知でしょうか。

げっぷをした時、酸っぱい胃液があがってくることを感じた方も多いことでしょうか。胃液はとて

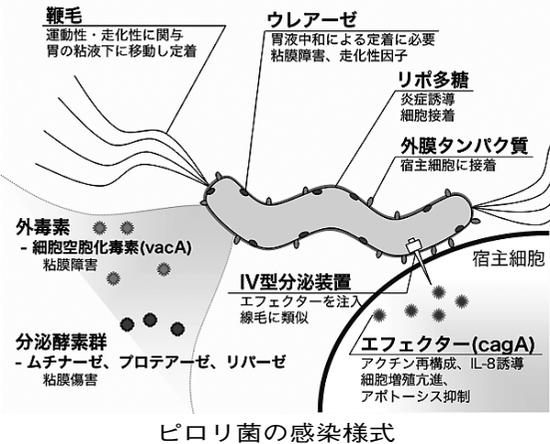
も強い酸性の液体で、主成分は塩酸です。これは、食べ物の中の細菌を殺す働きがあるともいわれています。だから、そんな強い酸性の状況に生息する細菌がいるとは誰も考えていませんでした。しかし、この胃の中から細菌を発見してノーベル賞をもらった人達があります。オーストラリアの医師のウォーレンとマーシャルです。この菌はウレアーゼという酵素を産生する

ことで、アンモニアを作り、胃酸を局所的に中和し、従来細菌の生息が困難とされている強酸下の胃粘膜に生息することができると思われます。

この菌の感染は慢性胃炎を起こします。たいいていの人には感染しても問題がないことも多いのですが、慢性胃炎が持続し強い炎症や免疫反応が起きると、胃潰瘍、十二指腸潰瘍や、胃癌を引き起こすだけでなく、MALTリンパ腫やびまん性大細胞型B細胞性リンパ腫などの発生につながる事があります。また、難治性のじんましんや、特発性血小板減少性紫斑病などの胃外の病気を起こすものとしても知られています。現在、細菌の

感染率は、乳幼児期の衛生環境と関係していると考えられており、上下水道が十分に普及していない地域、及びその地域の人で高い感染率とされています。そのため、団塊世代以前の人には約80%と感染が高く、若い世代の感染率が低くなっています。

では、どうやってピロリ菌の感染を証明するのでしょうか。感染の診断



ピロリ菌の感染様式

ている方は、ピロリ菌が感染しているにもかかわらず陰性となることがあります(偽陰性)。また、胃の手術をされている方は、逆にピロリ菌感染していないことも陽性と出たります(偽陽性)。当院では内視鏡による生検検査を第一としていますが、これは、ピロリ菌の存在診断のほかに、胃が

の除外と胃粘膜の性状の除外(慢性胃炎の程度)を観察できるという利点があります。また当院の人間ドックでは、内視鏡検査とほぼ同等の検出率がある

とされています。ピロリ菌の尿中抗体によるチェックを今後始める予定で、ピロリ菌感染者をひとりでも多く発見できるように努力

治療はガイドラインで推奨されているものは、抗菌作用をもつPPIという胃薬1種類と、サワシリン®、クラリス®の2種類の抗生物質を1週間内服するものですが、1回目の成功率は除菌施行当初は高かったのに、現在は70~80%程度となっています。これは、抗生物質のうちクラリス®と物質のうちクラリス®というものに耐性菌(薬に

るために、ご自身の内服薬を医師に相談の上治療されることをお勧めします。

除菌を成功させる工夫として、飲酒や喫煙は薬の副作用が増加したり、薬効が落ちたりするため、除菌薬を内服する1週間は禁酒・減煙に努めていただいています。また、最近ではヨーグルトのLG21などの乳酸菌の併用で除菌の成功率があ

がるという報告もあります。ただし、乳酸菌服用のみで除菌ができるというわけではありません。中途半端な治療は耐性菌を作るだけで、次の治療が困難となります。加療のチャンスも現段階では2回ですので、加療するにあたりきちんとお薬を内服すること、健康的な生活習慣とをぜひ心がけてください。

ピロリ菌の除菌によって胃がんが予防できる時代になってきました。早期の除菌治療が大切で、慢性胃炎の期間が長ければ胃がんの発生率も上昇するといわれています。また慢性胃炎による胃もたれなどの症状も除菌によって改善するとの報告もあります。ピロリ菌感染が判明した段階で、除菌について医師に加療の相談をされてみてはいかがでしょうか。

糖を起すとの報告もあ

## ウイルス性肝炎の治療をされる方へ(医療費助成について)

B型、C型のウイルス性肝炎の方は医療費の助成制度があります。

- 1 インターフェロン単剤治療
  - 2 インターフェロン及び(ベグ)リバビリン併用治療
- 医療費助成の制度は原則1回。要件を満たす限り、本制度による2回目の助成が受けられる。
- 申請窓口(東京都の場合) 区市町村の担当窓口。
- 助成の手続き(東京都の場合)
- 1 医療費助成申請書
  - 2 診断書(対象治療)とに所定の様式が異なります。3剤併用は肝臓専門医療機関のうち、認定基準を満たした医療機関に限られます。当院は都の肝臓専門医療機関の指定を受けています。
- 他県の方は手続きの書類が異なる場合がありますので、詳しいことは医療福祉相談室までお問い合わせください。

- 平成23年12月26日から、C型慢性肝炎に対するベグインターフェロン、リバビリン及びタラプレビル3剤併用法が医療費助成の対象となりました。
- 医療費助成の対象となっている治療
- ★B型ウイルス肝炎★
    - 1 インターフェロン治療(インターフェロン製剤、ベグインターフェロン製剤による治療)
  - ★C型ウイルス肝炎★
    - 1 インターフェロン単剤治療
    - 2 インターフェロン及び(ベグ)リバビリン併用治療
- 医療費助成の制度は原則1回。要件を満たす限り、本制度による2回目の助成が受けられる。
- 申請窓口(東京都の場合) 区市町村の担当窓口。
- 助成の期間
- 助成の期間は区市町村の担当窓口へ申請書等を提出した月の初日から1年間です。申請日より前に遡ることはできません。また、3剤併用法の助成期間は7か月です。
- 申請窓口(東京都の場合) 区市町村の担当窓口。
- 助成の手続き(東京都の場合)
- 1 医療費助成申請書
  - 2 診断書(対象治療)とに所定の様式が異なります。3剤併用は肝臓専門医療機関のうち、認定基準を満たした医療機関に限られます。当院は都の肝臓専門医療機関の指定を受けています。
- 他県の方は手続きの書類が異なる場合がありますので、詳しいことは医療福祉相談室までお問い合わせください。

# 鼻閉(鼻づまり)はいつまで



耳鼻咽喉科 部長 八木 昌人

## 1. 鼻呼吸の重要性

鼻の役割とはどのようなものでしょうか。単に呼吸のための空気の通り道であるとするならば、口呼吸でも代用できるかもしれません。しかし、鼻は鼻でなくではできない機能がいろいろあります。いくつかの例をあげると、空気中の有害な物質が肺に吸い込まれないようにするフィルターのよう作用、吸った空気に適度な湿度をあたえ気道の粘膜を保護する作用、そして、嗅覚などです。このように鼻は呼吸という人間が生きるうえで最も基本的な生理機能の中で非常に重要な役割をもっているのです。つまり、鼻で呼吸をすることが呼吸の基本であり、正常な鼻呼吸が保たれることが、呼吸そのものを正常に維持し、人間がよりよい環境で生活していくために重要になってくるわけです。

## 2. 鼻づまり(鼻閉)の原因

このように重要な機能を持つている鼻呼吸が障害されるとどのようなことになるのでしょうか。鼻呼吸の障害の原因として最も多いのが鼻づまり(医学的には鼻閉、びへい)です。鼻づまりが生

じると必然的に口呼吸になります。口呼吸になれば先に述べたような鼻呼吸の機能は失われます。ただ、口呼吸による弊害はそれだけではありません。小児であれば顎の骨の発達や歯並びに悪影響を与えます。また口呼吸は口の中を乾燥させるため、感染がおこりやすく、口臭の原因にもなります。口臭の原因にもなります。加えて、鼻づまりと口呼吸が睡眠時の無呼吸やいびきの原因となることも最近言われています。

② 下鼻甲介代償性肥大とは？  
アレルギー性鼻炎や慢性鼻炎、副鼻腔炎などの、持続する炎症に伴い下鼻甲介が腫れた状態をいいます。極端に大きい場合には空気の通り道をふさぐことになり鼻づまりの原因となります。

③ 鼻閉に対する治療  
まずは、慢性副鼻腔炎やアレルギー性鼻炎といった鼻づまりの原因となつてくる病気に対して、抗生物質、抗アレルギーの内服や、噴霧薬など薬による治療で症状の改善を目指します。それでも鼻づまりの改善が不十分な場合に手術で改善を図ります。今回は副鼻腔炎による鼻づまりの治療の詳細は別の機会に譲り、鼻中隔彎曲、アレルギー

性鼻炎が原因の鼻づまりと治療について述べます。まず、アレルギー性鼻炎が主症状の方にはレーザー治療を選択することがあります。レーザー治療は腫れた下鼻甲介を削ることで鼻の通りを良くします(下鼻甲介切除術)。

④ 当院での入院、手術について  
当院で鼻づまりの手術を行う場合、約1週間の入院となります。手術前日に入院していただき、翌日に全身麻酔で手術を行います。(寝ている間に手術は終わります)手術時間は病変に応じて1時間程度になります。手術後は3時間程度で歩行をしていますが、当日の夕食より食事を再開いたします。その後鎮痛剤等を用いて経過観察をしていながら、術後3-5日程度で鼻の中に挿入したガーゼや板をとり、問題なければ退院となります。そして、退院後は傷の観察のため数回は通院していただきます。

軟骨と骨からなる鼻中隔(鼻の真ん中のしきり)で左右に分かれており、中鼻甲介、下鼻甲介などの正常な部分の張り出しがあります。通常、鼻は左右交互につまんでいることが多く、nasal cycleとよばれています。あるときは右の鼻がつまつて左鼻が通つていたのが、何時間か後には逆になつて、「つまり片方の鼻の通りが悪い」、これはかなりの人が経験されていると思います。ただ、ほとんどの人は鼻呼吸に問題はありません。つまり、鼻づまりは nasal cycle にさらになんらかの要因が加わることでより生じるわけです。その要因としては、鼻中隔彎曲症、下鼻甲介が肥大している場合(アレルギーや代償性肥大など)、慢性副鼻腔炎で鼻の中に鼻茸(ポリープ)が充満している場合などが挙げられます。

① 鼻中隔彎曲症とは？  
鼻中隔が顔面の骨の成長の過程で骨と軟骨にゆがみが生じて彎曲すると考えられています。極端に曲がり大きい場合には鼻づまりの原因となります。ただし、この彎曲はあくまでも鼻の中のしきりの曲がりであつて、鼻筋の曲がりは別のものです。

下から見た図(図1)  
真ん中の白い部分の骨(鼻中隔)がこの図では大きく左(右の鼻腔側)に彎曲していることがわかります。

前から見た図(図2)  
真ん中の骨が右鼻腔側へと彎曲し、鼻腔内が狭くなつていきます。

図1 下から見た図

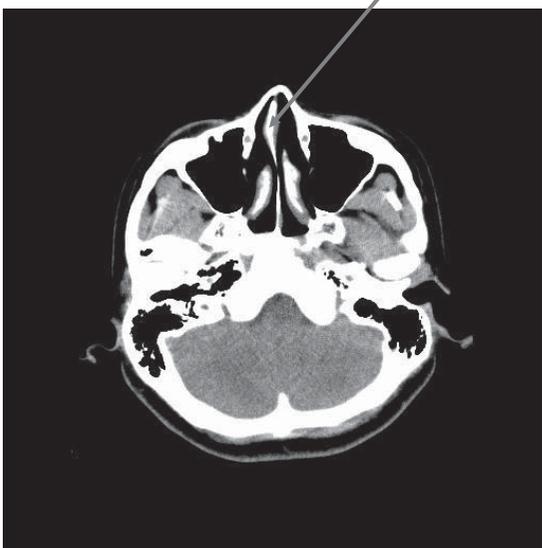
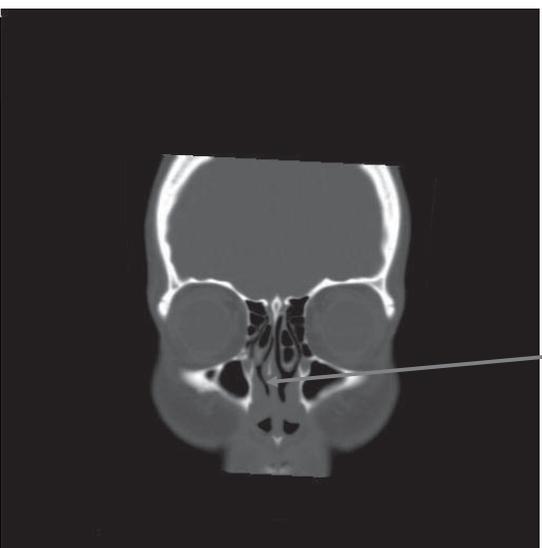


図2 前から見た図



真ん中の白い部分の骨(鼻中隔)がこの図では大きく左(右の鼻腔側)に彎曲していることがわかります。

真ん中の骨が右鼻腔側へと彎曲し、鼻腔内が狭くなつていきます。

当院では年間約50例の鼻づまりの手術を行っております。最新の器械を用いて、鼻の穴の中から内視鏡で手術を行います。以前より行われていた鼻中隔矯正術と異なり、なるべく軟骨や骨の露出を少なくしながら鼻中隔の矯正を行い、合併症が少なくなるとともに、手術後も痛みの軽減をめざし、ガーゼによる圧迫は最小限にし、なるべく短期の入院期間を目指しております。

「素直な性格」の方の場合、前回は、「素直な性格」の方が、日常生活上、本当に困った事態に遭遇し、どう行動したら良いかわからなくなり、切羽詰まった状態になっている時、その方を迷わせないことが重要であり、そのためには、「具体的に」、「断定的に」、「繰り返し」、「時機を失せず」に「同じ内容のアドバイス」をすること、「余計なことは話さない」ということが肝要であることを書きました。

悩みの程度が軽く、本人にも余裕があつて、さほど切羽詰まっていなかつた判断される時には、私はその人の話をじっくり聴くことにしています。こちらが黙って聞いていて、ほとんどの場合、その人は話をしながら、自分で自分の考えをまとめて結論を出すというようになります。ここまで「いのちの電話」などで、お話を聞いてくれる相談員の多くは、親切であり、親身になつて話を

聞きながら、何か良いアドバイスをあげようとしてます。それは、本当はとてつもないことなのですが、それが、意外にも逆効果になることがしばしばあります。要するに、話をすることで整理できかかつていない本人の考えが、本人の考えを思つてアドバイスをあげた相談員などがあるのです。なかには、アドバイスをされると、アドバイスの内容とは逆の行動に出てしまふ、あまのじゃくな人もいます。そういう人の場合には、仮に、アドバイス通りに行動をしたとしても、結果がうまくいかなかつた時には、「あのアドバイスが原因でこうなつてしまった」と、責任を押し付けられることにもなりかねません。

「素直な性格」の方の場合、前回は、「素直な性格」の方が、日常生活上、本当に困った事態に遭遇し、どう行動したら良いかわからなくなり、切羽詰まった状態になっている時、その方を迷わせないことが重要であり、そのためには、「具体的に」、「断定的に」、「繰り返し」、「時機を失せず」に「同じ内容のアドバイス」をすること、「余計なことは話さない」ということが肝要であることを書きました。

悩みの程度が軽く、本人にも余裕があつて、さほど切羽詰まっていなかつた判断される時には、私はその人の話をじっくり聴くことにしています。こちらが黙って聞いていて、ほとんどの場合、その人は話をしながら、自分で自分の考えをまとめて結論を出すというようになります。ここまで「いのちの電話」などで、お話を聞いてくれる相談員の多くは、親切であり、親身になつて話を

聞きながら、何か良いアドバイスをあげようとしてます。それは、本当はとてつもないことなのですが、それが、意外にも逆効果になることがしばしばあります。要するに、話をすることで整理できかかつていない本人の考えが、本人の考えを思つてアドバイスをあげた相談員などがあるのです。なかには、アドバイスをされると、アドバイスの内容とは逆の行動に出てしまふ、あまのじゃくな人もいます。そういう人の場合には、仮に、アドバイス通りに行動をしたとしても、結果がうまくいかなかつた時には、「あのアドバイスが原因でこうなつてしまった」と、責任を押し付けられることにもなりかねません。

「素直な性格」の方の場合、前回は、「素直な性格」の方が、日常生活上、本当に困った事態に遭遇し、どう行動したら良いかわからなくなり、切羽詰まった状態になっている時、その方を迷わせないことが重要であり、そのためには、「具体的に」、「断定的に」、「繰り返し」、「時機を失せず」に「同じ内容のアドバイス」をすること、「余計なことは話さない」ということが肝要であることを書きました。

鼻中隔(びちゅうかく)

## 世渡りの「ツ」



精神科 部長 亀山 知道

前回は、「素直な性格」合同です。しかし、日常生活上、本当に困った事態に遭遇し、どう行動したら良いかわからなくなり、切羽詰まった状態になっている時、その方を迷わせないことが重要であり、そのためには、「具体的に」、「断定的に」、「繰り返し」、「時機を失せず」に「同じ内容のアドバイス」をすること、「余計なことは話さない」ということが肝要であることを書きました。

# ナースステーション

## 心がかよい 信頼される看護とは？



8階西病棟 看護師長 浅野 美由紀

8階西病棟は主に消化器内科、神経内科の患者さまが入院される病棟です。病床数は40床。今年度新人看護師2名を迎え、看護師29名、医療補助職2名で看護を提供しています。入院される患者さまは、検査目的の入院、治療目的の入院、初めての入院の方から入院退院を繰り返してられる方も様々です。今年度の看護部の理念「心がかよい信頼される看護を提供します。」をもとに、患者さま、ご家族との信頼関係を築けるよう病棟目標を立て日々のケアを行っています。

ほぼ毎日面会に来られていました。最後は残念ながら亡くなられてしまったのですが、お見送りの際にご家族がある看護師の手を取り、泣きながら、「本当に世話になりました。自分たちが関わった患者さまを大切にしたい」と感じ、こう思っていました。看護師さんが嬉しく感じた場面でした。

入院生活は何かと苦痛、不安が生じるといいます。少しでも患者さま、ご家族と心がかよえるよう、スタッフ一同協力し合い取り組んで行きたいと考えています。

何かあれば遠慮せず、声をかけてください。更に病棟に戻ると、出

先日こんなことがありました。

患者さまは意識の低下があり、お話しすることが難しい期間が続いたのですが、忙しい中ご家族は



8階西病棟看護スタッフ

## 新任医師紹介

☆平成25年4月1日付採用



放射線科 部長 浅野 美由紀

画像診断と放射線治療は多くの疾患に関わっています。皆さまに安心して信頼して当院での診療を受けて頂けるようスタッフ共々努めてまいります。



麻酔科 医長 藤原 治子

手術室の麻酔を担当します。皆様安心して手術をうけることができるよう、麻酔科としてお役に立ちたいと思っています。よろしくお願いたします。



小児科 医師 小林 史子

患者さまお一人お一人を大切に、愛される医療を目指します。よろしくお願いたします。



耳鼻咽喉科 医師 金谷 佳織

患者さまの身体だけでなく心も癒せるよう頑張りたいと思います。



放射線科 医師 島谷 直希

患者さまにとって最も適切な検査と診断を行い皆さまのお役に立ちたいと思います。



神経内科 医師 佐々木 拓也

4月からこちらで勤務させていただきます。一所懸命診療に取り組みしますので、よろしくお願い致します。



腎臓内科 医師 竹村 浩至

患者さまを第一に考えた誠実な診療を心掛けてまいります。よろしくお願いたします。



外科 医師 和田 由美恵

一人でも多くの方が身体も心も笑顔になれるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。



外科 医師 寺下 勇祐

4月から外科に入職しました。皆さまの助けとなれるよう頑張っていきますので、よろしくお願い致します。



小児科 医師 竹下 輝

4月から小児科にて勤務させていただきます。一人でも多くの子供たちの笑顔をみられるように頑張ります。



眼科 医師 柳田 靖子

患者さまに満足して頂ける医療を目指してがんばります。どうぞよろしくお願いたします。



皮膚科 医師 西村 みずき

正確な診断と共に、患者さんの心の悩みも察知し、丁寧で分かりやすい診療を心掛けてまいります。よろしくお願いたします。



内科 医師 臼杵 智江美

一人でも多くの患者さまの笑顔が見られるよう、精一杯診療を行っていきたく考えております。よろしくお願いたします。



内科 医師 浅川 雅博

どの患者さんにも優しく笑顔で接することを心がけて診療にあたっていくと思います。よろしくお願いたします。



内科 医師 原 済

皆さまが安心して医療を受けられる環境作りを心掛けていきたいと考えています。よろしくお願いたします。



外科 医師 織畑 光一

患者さまへ安心、安全な医療を提供していきたいと思っております。よろしくお願いたします。

## 当院を退職しました

★平成25年5月31日付退職

佐藤 昌樹 (整形外科医師)



## 東京通信病院のご利用案内 ~全科診療予約制を実施しています~

### 診療科

内科、内分泌・代謝内科、血液内科、神経内科、感染症内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、呼吸器内科、精神科、外科、呼吸器外科、脳神経外科、整形外科、婦人科、小児科、眼科、皮膚科、形成外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科、歯科口腔外科、救急科、病理診断科

### 外来診療日

●月曜日～金曜日 (祝日及び年末年始を除く。)

### 予約の方法・予約受付の時間帯等

●電話での予約…9:00～17:00  
●電話番号…03-5214-7381

### 時間外(急患)診療

●連絡先…03-5214-7768 (救急診療室)

### 診療受付時間

窓口	午前の診療	8:30～11:00まで
	午後の診療	12:30～16:00まで
自動受付機 (予約のある方のみ)		8:00～16:00まで

ホームページアドレス <http://www.hospital.japanpost.jp/tokyo/>  
メールアドレス [admin@tth-japanpost.jp](mailto:admin@tth-japanpost.jp)

### 交通のご案内

